

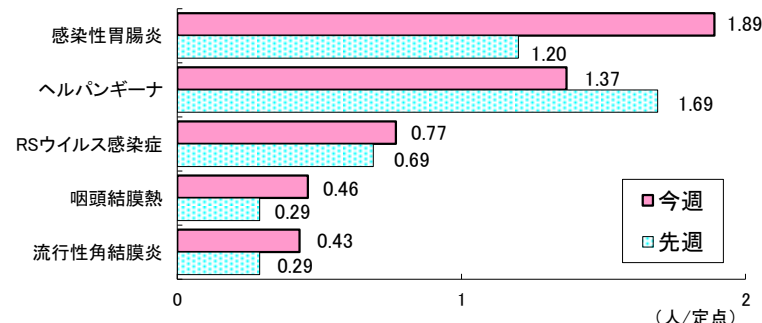


【第34週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. 感染性胃腸炎は、県全体で58%増加しています。保健所別では、秋田市、大館、能代、由利本荘、大仙で増加、秋田中央で同規模、北秋田、横手、湯沢で減少しています。
2. ヘルパンギーナは、県全体で19%減少しています。保健所別では、秋田市、大館、能代で増加、北秋田、秋田中央、由利本荘、大仙、横手、湯沢で減少しています。
3. RSウイルス感染症は、県全体で12%増加しています。保健所別では、秋田市、湯沢で増加、秋田中央で同規模、大館、横手で減少しています。

秋田県の定点医療機関における主要5疾患の発生規模



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

(人/定点)

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢			
	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減				
RSウイルス感染症	0.69	0.77	↗	2.29	2.86	↗	0.25		↘						0.50	0.50								1.33	1.00	↘	0.25	0.50	↗		
インフルエンザ	0.04		↘																										0.40		↘
咽頭結膜熱	0.29	0.46	↗		0.14	↗	1.00	1.75	↗		1.00	↗			0.75	0.75			0.50	0.25	↘	0.25		↘						0.50	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.54	0.37	↘	1.00	0.86	↘									0.75	0.75								0.67	↗	2.25	0.50	↘			
感染性胃腸炎	1.20	1.89	↗	1.14	2.00	↗	0.50	2.25	↗	1.50	0.50	↘	5.00	8.33	↗	1.25	1.25		0.50	1.50	↗	0.25	0.75	↗	0.33		↘	1.25	0.75	↘	
水痘	0.17	0.20	↗	0.57	0.71	↗		0.25	↗						0.25	0.25			0.25		↘										
手足口病	0.43	0.40	↘	0.57	0.71	↗	1.00	1.00			0.50	↗		0.33	↗	1.25	0.50	↘										0.50	0.25	↘	
伝染性紅斑																															
突発性発しん	0.14	0.20	↗	0.29	0.14	↘					2.50	↗			0.50	0.25	↘	0.25		↘											
ヘルパンギーナ	1.69	1.37	↘	0.43	0.86	↗		1.25	↗	2.00	0.50	↘	2.00	6.67	↗	0.75	0.25	↘	2.25	2.00	↘	2.00		↘	6.67	1.67	↘	1.50	0.50	↘	
流行性耳下腺炎	0.11	0.09	↘	0.29		↘								0.33	↗		0.25	↗		0.25	↗	0.50		↘							
川崎病		0.03	↗																	0.25	↗										
急性出血性結膜炎		0.14	↗							*	*		*	*	*	*									1.00	↗	*	*			
流行性角結膜炎	0.29	0.43	↗	0.33	1.00	↗	1.00		↘	*	*		*	*	*	*											*	*			
細菌性髄膜炎															*	*															
無菌性髄膜炎		0.13	↗					1.00	↗						*	*															
マイコプラズマ肺炎	2.25	2.50	↗	6.00	2.00	↘				1.00	3.00	↗	1.00	1.00		*	*			1.00	↗	2.00	5.00	↗	4.00	7.00	↗	4.00	1.00	↘	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)															*	*															
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)															*	*															

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が秋田市保健所管内から1人、湯沢保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が横手保健所管内から1人、百日咳が北秋田保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-33週	34週	
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンコ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	13517	86	1
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	3		
	細菌性赤痢	100		
	腸管出血性大腸菌感染症	2143	17	2
	腸チフス	21		
	パラチフス	13		
四類	E型肝炎	279	2	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	665		
	エキノコックス症	7		
	黄熱			
	オウム病	5		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	5		
	キャサヌル森林病			
	Q熱	3		
	狂犬病			
	コクジロイデス症	2		
	サル痘			
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	54		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
ダニ媒介脳炎	1			
炭疽				

トピック

<腸管出血性大腸菌感染症にご注意を！>

今年秋田県内では、8月26日までに症状のない方を含めて19件の腸管出血性大腸菌感染症の届出がありました。気温が上昇した7月以降に届出数が増加していますので(表)、残暑が厳しい間は特に注意して予防に心がけてください。

■腸管出血性大腸菌

腸管出血性大腸菌は、ペロ毒素と呼ばれる毒素を出す大腸菌です。国内ではO157がよく知られていますが、大腸菌は、菌体表層の抗原性の違いによって180種類以上の型があり、様々な型の大腸菌が感染症の原因となります。

■症状

感染から3~8日の潜伏期間の後、腹痛下痢に続いて血便(出血性大腸炎)を発症することがあります。患者の一部では、腎不全を伴う溶血性尿毒症候群や脳症といった重い合併症を併発する場合があります。特に、小児や高齢者は重症化のリスクが高いとされています。

■予防のポイント

- トイレの後、動物に触れた後、食品を扱う際は、石けんを使ってよく手を洗いましょう。
- 食品を取り扱う際は、次のことを注意しましょう。
 - ・75℃1分以上を目安とした十分な加熱をする。
 - ・調理器具(まな板、包丁、ふきん、さいばし、スポンジなど)をよく洗う。
 - ・調理後、早めに食べる。

表 県内で報告された腸管出血性大腸菌感染症(平成30年第34週現在)

診断月	発生報告(件)	種類	(件)
5月	1	O113	1
6月	2	O26	2
7月	13	O26	3
		O91	2
		O103	1
8月	3	O157	7
		O26	2
		型不明	1

感染症の集団発生報告

RSウイルス感染症による集団発生報告が1件ありました。

発生届出日 平成30年8月27日
 受付保健所 秋田市保健所
 施設名称 かんば保育園
 有症者数 園児123名のうち10名
 把握期間 8月23日から8月27日まで



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
ヘルパンギーナ	-	能代(6.67)、由利本荘(2.00)
急性出血性結膜炎	-	横手(1.00)

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	4	7	4	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		